

No,51	2022/12/25	<p>1,SparView Vol.20 No.51 1)新技術NeRFの進展: 気になる技術?? 複数の写真から、(3Dモデルを作らずに?)自由視点画像を生成する技術 2)データナビゲーションにゲーム技術 3)テキストデータから3D画像生成。AIで2D画像は既存だが、3Dも、 4)兵器の無人化。リモート化進む。兵士の命は助かるが、相手が人間のこともある 5)日本 車もレベル4自動運転へ</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N51_NeRF.pdf</p>
No,50	2022/12/18	<p>1,SparView Vol.20 No.50 (部分的) ドローン軍事利用の話題急増! こんな話題取り上げたくないが、現実に目をそらすこともできない。気が重いです。</p> <p>戦いの形が変わる。 無人xx同士、遠隔操作、通信技術とその妨害技術、さらにその妨害を防ぐ技術・・・ 昔の戦国時代「やーやー我こそは・・・」と名乗りを上げて戦っていたのが、鉄砲の登場で一変、 自動化、AI、遠隔操作通信技術 で、これまでの戦争の仕方も大変革がおこりつつある。 体力、直接的武力の勝負ではなくて、頭・智慧の勝負になってきました。 陸・海・空 の戦争も変わります。すでに宇宙戦争は、先駆けてその局面にはいっています。 こんなところのも。大きなパラダイムシフトが・・・</p> <p>中途半端な配信ですみません。次号で補います。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N50_WarStyleChange.pdf</p>
No,49	2022/12/11	<p>1,SparView Vol.20 No49 1)日本で、12/5 レベル4のドローン運行が許可され これまで準備・テストしてきた配送が本格化する。 日本郵便はその一例。 しかし、街中の商品の配送に使用できるようになるまでには、 少なくとも数年かかると言われている。</p> <p>2)法政大学: 道路情報認識に深層学習で自動運転支援 3)米国では建設産業の業務拡大 & 人手不足から、 3Dドローン、デジタルツイン急伸。日本も同じであろう。 4)海洋調査・改善の7つの革新技術</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N49_Level_4.pdf</p>
No,48	2022/11/26	<p>1. SparView Vol.19 No.48 1)DJI Mavic3 の性能・信頼性の良さは万人の認めるどころ 2)ドコモ: プロペラの無い飛行船型ドローン 用途により、使えそう、 3)アップル: ドローンも性能・信頼以外に、車と同じく デザイン性も評価される時代か?</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(19)/SparViewV19N48_Mavic3.pdf</p>

No.47	2022/11/19	<p>1. SparView Vol.20 No.47</p> <p>1)AIも含めた各種ロボットと自動化が、多くの産業で急速に進む 2)デジタルルインと脱炭素の結びつき、若干こじつけの感もあるが・・・ 3)日本のWW2での沈没潜水艦が墓場に、その3Dマッピング、冥福を祈る 4)ドローン技術普及の壁、やはり人材育成がカギ 5)空飛ぶタクシーの実用化、少し遅れそう 6)楽天ドローンゲートウェイ ドローンオペレーターのジョブマッチングを支援 多くの産業で、新陳代謝、ビジネスモデルが変わろうとしており、 人材の流動化が活発に・・・</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N47_DigitalTwinCO2.pdf</p>
No.46	2022/11/13	<p>1. SparView Vol.20 No.46</p> <p>1)ポストダイナミクス社の4足ロボットSPOTが話題になったが 素人目には、中国のほうがはるかに進んでいるように見える。 https://36kr.jp/185167/ 時速10km/hr 160kgペイロード 2)地下と地上と、同じ機械で同時3次元計測で統合、 たしかに後処理のワークフロー変わりそう、 3)都市まるごと3次元。日本でもプラトーンとして走り始めたが 真のデジタルルインとしての開発に期待したい。 4)仕事場や家事でのロボットは歓迎されるが、配送ロボットが 街の中を走り回るのは、よほど気を付けないと・・・ 5)中国のフライング潜水艦。水中から空に舞い上がる、 大した技術力</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N46_4LegRobot.pdf</p>
No.45	2022/11/5	<p>1. SparView Vol.20 No.45</p> <p>1) 今後の測量プロ: 新技術の習得と専門分野化へ、医者と同じ。 2) デジタルツインの概念が登場して20年、普及定着してきたのはこの数年。 3) 中国科学者: ゲルでリチウム電池の寿命を3倍にする技術 脅威? 4) ゲームエンジンで建築のビジュアル化 格段に進歩 5) ドローン事業としても、NVIDIAが世界トップ (AIすでにトップ) 昔は小さなゲームエンジンの会社だったのに・・・</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N45_GiantGame.pdf</p> <p>2. Japan Drone/次世代エアモビリティEXPO in 九州(福岡) 12/6-7 開催されます</p> <p>http://www.sparj.com/event/JapanDroneKyusyu.pdf</p>

No,44	2022/10/30	<p>1. SparView Vol.20 No.44</p> <p>1)ノーコードでアプリ開発 プログラム言語を知らなくてもシステム開発が可能に、さらに進化していくこと期待</p> <p>2)人間の生活空間は3D.マッピングも当然3Dに</p> <p>3)マッピング情報にはWhere(x,y,z 3D)だけでなくWhen(+t 4D)も。つまり4Dの発想。 時空間は、一つの概念らしいが、凡人の小生には理解不能、</p> <p>4)ドローン同士の戦争、 人間に危害を及ぼさない戦争？ あり得ないですね・・</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N44_2D3D4D.pdf</p>
No,43	2022/10/28	<p>1. SparView Vol.20 No.43</p> <p>1)scan-to-BIM の話題、ひんぱんに登場する。 BIMの話題は十数年前から取り上げられているのだが、未だに答えは出なくて、悪戦苦闘が続く。奥が深い。 オデッセイ(Odyssey)長旅なのです。</p> <p>2)プラントエンジニアリングは、AEC(Architecture,Engineering,Construction)の一部だが、ほとんど建築・建設の話ばかり。何とかしたいです。</p> <p>3)車もドローンも、レベル4の運転が始まる。世の中、大きく変わりそう。人間の頭は、そう簡単には変わりそうにないですね、</p> <p>4)ドローンを始め、軍事産業が急拡大、お金が動き、人が集まる。 仕方がないにしても、対立が緩和し平和な時代が来ても、仕事がつながり、食っていける力を身につけておくように、</p> <p>5)日本の近海監視。防衛に高価な米国製ドローン大活躍。 こんなところに乏しい税金を使いたくないが・・・ 当面は、やむを得ないですね</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N43_NoMoreMilitary_But.pdf</p>
No,42	2022/10/22	<p>1. SparView Vol.20 No.42</p> <p>1)ますます増える軍事ドローンの話題、 嘆いても意味ないが・・</p> <p>2)ドローン同士の空中戦が始まる。</p> <p>3)日本SkyDrive 体育館の中にネットで困って 1mほど浮上して、一周。無事着地、みんなで拍手。 5年前ならまだしも、海外ニュースとは、恥ずかしい？</p> <p>4)イタリア 樽型航空機 ユーモラスなり</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N42_ShameSkyDrive.pdf</p>

No,41	2022/10/14	<p>1. SparView Vol.20 No.41</p> <p>1)インフラ設備の老朽化対策にリアリティキャプチャーとDX化、ツールはそろってきたが、問題は人材の教育であろう。</p> <p>2)ゲーム会社とシステム会社とのコラボ、いよいよ盛んに、3D技術のゲーム実力、偉大なり。</p> <p>3)採取された3DデータのAI解析、効果大、</p> <p>4)リアリティキャプチャーの大衆化、アップルで加速</p> <p>5)米国のボランティアの社会貢献風土健在、拍手。</p> <p>6)急斜面でのドローン離着陸、ニーズありそう、</p> <p>7)高速空路は、出てきたが、有料空路の話も、</p> <p>8) 4万m上空から、超音速でスカイダイビング！ 信じられない！</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N41_Game_DX_AI.pdf</p>
No,40	2022/10/7	<p>1. SparView Vol.20 No.40</p> <p>1)アラスカ「肥えた熊週間」動物愛護の活動 日本には愛鳥週間は、あるけど熊はないですね、</p> <p>2)地上で普及したVelodyneライダーがドローンにも</p> <p>3)人混みのライダー管理：どう使うのかな？</p> <p>4)都市家屋の保険査定には、oblique(3D斜め画像)有効</p> <p>5)韓国は国内市場が小さいため、最初から海外進出・提携に積極的 日本も見習うべきでは、</p> <p>6)ドローンもステルス(レーダーで検知され難い)が増えてきた。</p> <p>7)船便の自動化、空よりも易しい気がするが・・・</p> <p>8)台風の目の中に突っ込むドローン：日本でも研究している？</p> <p>9)「空のモビリティ」米国より、ヨーロッパの方が進んでいる、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N40_AirMobility.pdf</p>
No,39	2022/9/30	<p>1. SparView Vol.20 No.39</p> <p>1)設備改造プロジェクトにライダー点群 干渉問題だけなら、モデル化不要、</p> <p>2)山岳地帯の降雪の形状は、やはり空から、</p> <p>3)博物館のジオラマ展示に3Dプリンター大活躍</p> <p>4)サイバーセキュリティ:ドローンの世界にも重要</p> <p>5)ドローンのVertiport、FAAが早くも標準化 良いことだ</p> <p>6) Kittyhawk撤退: 巨大資本投入できるグーグルでさえ 競争激化に耐えられぬか？！</p> <p>7) 原爆投下エノラゲイ B29機体開発。 こんなニュース載せたくないが・・・</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N39_VertiportStandard.pdf</p>
No,38	2022/9/25	<p>1. SparView Vol.20 No.38</p> <p>1) ライダー付きドローンは、数年間から登場し、高度・専門家間で使われてきたが、小型軽量化低価格化が進み、普及期にはいった。</p> <p>2) 地理情報巨人のEsriが、非営利活動にソフト無償提供。歓迎！</p> <p>3) プラゴミ問題が深刻に、CO2と同様、人類の犯した罪、辛いけれど償わねばならない。</p> <p>4) 日本は、クラウド活用が遅れている。変な拘りを捨てないとますます・・・</p> <p>5) 視界外飛行(BVLOS)解禁で、想定通りドローン物流急加速、</p> <p>6) 爆弾の飛び交うウクライナの歴史遺産の保全活動:無事を祈るのみ</p> <p>7) 世界の軍事ドローン業界受注急増で活況。しかもどんどん消費してくれる。それで生活する人が増える。国の限られた予算のため、社会保障が圧迫され、困窮する人が増える。さらに恐ろしいのが、世界が平和になると、軍事産業で働く人の収入がなくなり、世論を動かしかねない。 どうする？</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N38_WeaponDrone.pdf</p>

No,37	2022/9/17	<p>1. SparView Vol.20 No.37 1)デジタルツインとメタバース インフラへの適用の場合 人の関わり方が変わる 2)ジョブによってツールを使い分けるのではなくて プロはツールをハイブリッドし、一つのツールにする 3)VRを超えるホログラム、宣伝通りとすると凄いが・・・ 4)Jetson登場 これまで、耳にしていませんでした 5)農業機械化 さすが米国。日本だってメリット出しにくい 知恵を絞って競争力をつけなくては 6)ドローン特許急増！ 中国が圧倒的、癪ですね・・</p>
		http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N37_HybridTool.pdf
No,36	2022/9/10	<p>1. SparView Vol.20 No.36 1) (地震以外の?)自然災害の予知と対策に、地理情報変化が大いに役立つ 2) FAROがZebで有名なGeoSLAMを買収 3) カーボン負荷をかけないオフィスビル 流行に、 4) Commercial UAV Expo 2022有意義、出展・会議参加 高額！ 高額だから、真剣な人が集まる。無料招待客が1万人集まるより、 本当に買いたい人が千人集まる方が、価値あるのでは?? 5) FAA 初の型式認証ドローン、時代の変わり目象徴、</p>
		http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N36_FAROgetGeoSLAM.pdf
No,35	2022/9/3	<p>1. SparView Vol.20 No.35 1)Matterport低価格新ライダーPro3 ユーザ層拡大に 2)Nextspace:Omniverseデジタルツイン容易に NVIDIAの利用が広がる 3)3Dバーチャルシティ構想 メタバースの世界構築にも、 4)60度傾斜の屋根の上に着陸 たしかにニーズありそう、</p>
		http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N35_Matterport.pdf
No,34	2022/8/26	<p>1. SparView Vol.20 No.34 1)デジタルツインでHSE(health,safety,environment)向上はポピュラーな話題 2)Commercial UAV Expo 9月6-8日 近づいてきました。新技術発表と展示 3)Esri(地理情報)に3Dツール Unity:シミュレーションやゲームの大規模化に、 4)さらにそれがメタバースに発展していこう 5)Militaryと電子部品:巨大なマーケットにて専門誌があつて当然、 6)無人移動体(車・ドローン・船・飛行機..)サイバー攻撃対策:共通のビッグテーマ 7)軍事技術進歩加速;いずれ民需にも役立つ、とはいえ複雑な心境</p>
		http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N34_JumpMilitary.pdf
No,33	2022/8/20	<p>1. SparView Vol.20 No.33 1)ドローンの登場:あらゆる産業にインパクト 揺籃期から普及拡大期へ 2)ドローン女性の会 活動定着 日本女性にも参加して欲しい 3)ロシア軍事力低下・劣化 プーチンやけくそにならなければよいが・・・ 4)車のUAVIによる殺菌特許 こんなものでも特許になる</p>
		http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N33_DroneSpread.pdf

No,32	2022/8/13	<p>1. SparView Vol.20 No.32</p> <p>1) ドローンの自動化、AI内臓、計測・撮影だけでなく簡単な操作もできるようになってきたことから、“空中ロボット”と認識されるようになってきた。</p> <p>2) ドローンのセキュリティ問題の重要性は、当初から繰り返し指摘され、対策も検討されてきたが、いよいよその真価が問われる時がきた。</p> <p>3) インターネットは極めて便利。その利便性に比例して危険性セキュリティ問題膨らむ。利便性はある程度抑制して、セキュリティを高める開発が急伸してこよう。</p> <p>4) 福島三技協:ドローンで特殊な検査技術。日本発のこうした技術が生まれてくること喜ばしい。</p>
		<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N32_AirRobot.pdf</p>
No,31	2022/8/5	<p>1. SparView Vol.20 No.31</p> <p>1) ドローンの話題は、軍事ばかり、辟易。日本の皆さんには伝えないほうが良いのか？ 迷います。</p> <p>2) いくらテロ国家とはいえ、個人の住宅をミサイルで殺害、こんなことが出来るなら、世界に悲劇をまきちらす、あの男も？これも悪魔の誘いか？</p> <p>3) カネと武力が世界を支配する；人類は滅びる。中村 哲 医師の警告が現実。なんとかせねば・・・</p>
		<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N31_Military.pdf</p>
		<p>2. 自治体職員のスキルアップで改革。島根プロジェクトを見習おう。</p>
		<p>http://www.sparj.com/event/ShimanePj_Ishikura.pdf SPAR2022D イブニングサロン</p>
		<p>http://www.sparj.com/SPAR2022/SPAR2022D/TimeChart.pdf オンラインも可(無料) 参加は SPARJ HP から</p>
No,30	2022/7/31	<p>1. SparView Vol.20 No.30</p> <p>1) デジタルツインやドローン：用途の開発から、使い易さや信頼性向上の時代へ</p> <p>2) 攻撃・防御とも、ドローンが脇役から主役に、</p> <p>3) 3Dの見せ方、AR/VRに、ホログラムも、</p> <p>4) ドローンとロボット協調で自動化 広がる。</p>
		<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N30_DroneWar.pdf</p>
No29	2022/7/23	<p>1. SparView Vol.20 No.29</p> <p>1) ロシア国民の総意ではない。一部の人間の強欲と思い上がりで、これだけの世界の悲劇を生み出す。今後ロシア国民は、世界に対して何世紀にわたり莫大な償いを負うことになる。</p> <p>2) BMW: 全工場を2023年春までに3Dデジタル化 技術進歩で、やろうと思えば短期間にやれるのだ。</p> <p>3) 繫留型ドローンで交通・通行革命？：理解できない、</p> <p>4) マイクロソフト: 自動飛行AirSim：インパクトあるかも、</p> <p>5) 高速道路があるように高速空路が設定されて当然。</p>
		<p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N29_DevilRosia.pdf</p>

No28	2022/7/16	<p>1. SparView Vol.20 No.28 1) ソーラーパワーのDrone-in-a-Box 遠隔運転・箱入りドローンの充電問題解決 2) ドローン産業拡大の各種予測を一覧 4年後に2.5兆円規模に 3) 米国物流トラック 開発競争激化 4) 災害対応ドローン:信頼度を高めるには 高精度空気流動シミュレーション必要</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N28_SolarDroneBox.pdf</p>
No27	2022/7/9	<p>1. SparView Vol.20 No.27 1) ボーイングとエアバス 世界最大手のライバル AAM(Advanced Air Mobility)では連携か? 2) 通信大手。5G 6G 普及契機に再編が進むのでは? 3) オリンピックの会場移動、ドローンの絶好の出番 しかし2024 パリでは、本格運用は無理では、 4) 夏の風物詩 花火大会がドローンショーに ちょっと、寂しいですね、 5) 航空母艦が、ドローン母艦になると大幅小型化 戦争の形態も、ここで変わりそう。 6) Smoke and Mirrors: 巧妙なトリック、ごまかし こんな英語表現、知りませんでした。 7) 電子タバコの電池で、ドローンが飛ばせるとは!</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N27_BoeingAirbus.pdf</p> <p>2. SPAR2022D ドローン3次元フォーラム(8/29) 開催要領改訂 スポンサー募集 http://www.sparj.com から</p>
No26	2022/7/2	<p>1. SparView Vol.20 No.26 1) NASA“Sky for All” 構想 2035の姿 13年あれば、空の新しい交通機関として普及定着できそう。 2) 日本の大学にもWarrenのような学部・学科が生まれてくるだろう 3) 繫留ドローン: 5Gと結ぶことで出番あり 4) ドローン配送: 実用化例では医療関係が圧倒的に多い。 リーズナブル 5) STEMからSTEAM へ、教育の在り方の変革加速 6) 軍事ドローン急増 人も金も集まる</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N26_STEMtoSTEAM.pdf</p>
No25	2022/6/25	<p>2022Aなど、最近コンタクトさせていただいた方に、3次元計測とドローンに関する世界ニュースのフリーメルマガ配信リストに加えさせていただきます。 ご不要な方、お手数ですがメール返信ください。</p>

No24	2022/6/18	<p>1) 手術訓練にデジタルモデル この延長としてのリモート診察・治療技術が発展するのを期待したい。</p> <p>2)サーマルカメラによる温度計測 正確な温度を知るためには、原理原則を理解する必要がある。</p> <p>3)アマゾンプライム:ドローン配送準備 本格的な市中運用には10年かかった。</p> <p>4)英国空港:ロックフェスティバルをドローンで撮影するファンで混乱 日本では起こらない。見本人の高い公德心は誇るべき?</p> <p>5)飛行&潜水: 水中環境変化の検知 水中、海底計測ニーズ高まる。</p> <p>6)MIPグリッパーで止まり木機能 止まり木への制御機能、まだ小鳥の足元にも及ばない、自然は凄い!</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N24_ThermalCamera.pdf</p> <p>2. SPAR2022A 建築3次元フォーラム直近(7/4) 参加申込 http://www.sparj.com</p>
No23	2022/6/11	<p>1. SparView Vol.20 No.23</p> <p>1) アップルのRoomPlan この種の動画は多かったが、スマホでここまで・・・インパクトありそう、</p> <p>2)トプコンは世界大手の測量機器メーカー。海外との提携も多いだろう</p> <p>3)フォルクスワーゲンの新工場、まだリアルには存在しない工場、 デジタルツインというより、メタバースというべきでは、</p> <p>4)都市部の空のモビリティ(Urban Air Mobility :UAM)開発進む</p> <p>5)空港のバードストライク防止の、小鳥追い払うドローンも自動化進むであろう</p> <p>6)Trojan ホバリングできる長時間ドローン: マーケットは大きい</p> <p>7)サイクロローター:ドローンで目にするのは初めてです、超安定。</p> <p>8)水上と空中のドローンはこれまでも数多く開発されてきたが、潜水は始めて</p> <p>9)ソーラードローン:高高度が多かったが、低空でも</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N23_AppleRoomPlan.pdf</p> <p>2. SPAR2022A 建築3次元フォーラム 近づいてきました(7/4)</p>
No22	2022/6/4	<p>SPAR2022Pご参加ありがとうございました。 フリーメルマガ SparView 配信リストに加えます。 ご不要の場合、お手数ですが、ご一報ください。</p> <p>-----</p> <p>1. SparView Vol.20 No.22</p> <p>1) ARによる車運転支援 適切な支援なら効果ありそうだが・・・</p> <p>2)メタバースでの3Dバーチャルコミュニケーション ビジネス実用は、かなり先になるか、</p> <p>3)AI活用定着。ビジネスに、戦争に、</p> <p>4)空爆ドローン、空爆から守るために地下に、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N22_AIdrone.pdf</p>
No21	2022/5/27	<p>1. SparView Vol.20 No.21</p> <p>1) 大規模データを軽快に扱うための工夫・開発が進んでいる。</p> <p>2)ヘキサゴン:地上・地下空間(埋設物含む)データ統合化</p> <p>3)ドローンパイロットとして高給を取るためには、それなりの 努力と研鑽が必要。教育・訓練も大きなビジネスに、</p> <p>4)社会的認知を高めるのに、SNS有効。スマホ音痴の記者として反省、</p> <p>5) MicaSenseセンサーの高度化も、まだ進む、</p> <p>6) 小型ドローンも武装・攻撃に、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N21_BigData.pdf</p> <p>2. SPAR2022P プラント3次元フォーラム 直近(6/4) 参加申し込み http://www.sparj.com から</p>

No20	2022/5/21	<p>1. SparView Vol.20 No.20</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 点群採取からデジタルツイン生成のワークフロー短縮、 2) iPhoneライダーで低価格AR またしても価格破壊 3) 第4次産業革命(DX)+Web3+メタバース:変革の速さに目がまわりそう、 4) 大学の研究テーマの推移から、次の成長分野が見えてくる:Embry-Riddle 5) ハリケーン対応固定翼ドローン <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N20_iPhoneLidar.pdf</p> <p>2. SPAR2022P プラント3次元フォーラム 直近(6/4) Speakerメモ http://www.sparj.com/SPAR2022/SPAR2022P/SPAR2022Pspeakers.pdf</p>
No19	2022/5/13	<ol style="list-style-type: none"> 1) 3次元スキャナーの操作も、AIなどを使って自動化する開発が増えてきた。 2) Teledyne FLIR:各種新センサー発表 3) 長寿命ソーラードローンも実用段階に入ってきたもよう、 4) 市街地で多量の小型ドローンが行き交う配送は、中国でもまだこれからの課題、 5) 軍事ドローン、ますます増加…… <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N19_AutoDrone.pdf</p> <p>2. SPAR2022P プラント3次元フォーラム 近づく(6/4) Speakerメモ http://www.sparj.com/SPAR2022/SPAR2022P/SPAR2022Pspeakers.pdf 展示配置図 http://www.sparj.com/SPAR2022/SPAR2022P/SPAR2022P_ExhibitFloor.pdf 参加申し込みは 下記URL から、</p>
No18	2022/5/6	<p>1. SparView Vol.20 No.18</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) AR(拡張現実), VR(仮想現実) MR(複合現実) まとめてXR:メタバースに向けて急進歩 2)ライダーで地すべり危険度評価 日本でとくに重要なはず 3)エアモビリティ:都市部交通が大テーマ 4)日本のテラドローンと政府系JOIN:ベルギーUniflyに投資 日本のメーカーにも、投資してもらいたい、 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N18_ArVrMrXr.pdf</p>
No17	2022/4/29	<p>1. SparView Vol.20 No.17</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) アマゾンが物販だけではなくデジタルツイン・ウェブサービスにも 2) 月面では当然GPSが使えないので、マッピングに工夫必要 3) VTOLDローンハブ空港は、円形に？ 4) DJIドローン:軍事用に多量に使われていた。当然か？ 5) 高速ジェット機も無人化へ <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N17_AmazonWeb.pdf</p>

No.16	2022/4/23	<p>1. SparView Vol.20 No.16</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 地球を守るために全世界統合ライダーデータベース必要 2) トヨタ:空飛ぶ車の特許 :地上走行でも浮力で燃費削減? 3) 中国:ロックダウン住民不満抑制にドローン 4) Zipline 五島列島で医薬品ドローン配送 5) ウクライナで軍事ドローン大活躍 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N16_ToyotaFlyingCar.pdf</p> <p>2.SPAR2022P 第9回プラント3次元計測フォーラム 6/1(水)リアル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 展示充実(無料) <p>http://www.sparj.com/SPAR2022/SPAR2022P/SPAR2022P_ExhibitFloor.pdf</p>
No.15	2022/4/15	<p>1. SparView Vol.20 No.15</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Vercator: 点群データは、そのままでは扱いにくい。 自動で見やすく加工、 2) SONY ドローン用カメラRX1 高評価 3) クロネコ・ヤマト ドローン配送でも活躍 4) アマゾン ドローン配送ではトップを走っていたが・・・ 5) 情報通信研究機構(NICT)ドローン編隊制御 活躍期待 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N15_Yamato.pdf</p>
No.14	2022/4/9	<ol style="list-style-type: none"> 1) さすが東芝の技術力:超小型ライダー 2) 都市計画・管理:ゲームソフトSimCityに近づく 都市のあるべき姿の構想にゲームが役立つ、 3) 2次元図面上に3次元。新たな発想、 4) SBG慣性センサーIMU 12gr 5) テスラのドイツ組み立て工場。部品点数が少なくなると 家電製品並みの大量低コスト生産が可能に 6) ウクライナ ロシア軍撃退にドローン活躍 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N14_SimCity.pdf</p>
No.13	2022/4/2	<p>1. SparView Vol.20 No.13</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 人間の脳神経細胞模倣のニューラルネットにも NVIDIAが出番。 2) オートデスク:バーチャルコラボといえば メタバースの真髄 3) サンゴ礁の再生、世界への活動広がりに声援、 4) ミニドローン:日本の得意分野になって欲しい、 5) 高速道路があるように、幹線では一方通行の 高速空路が整備されるであろう、 6) 災害復興:単に元に戻すのではない。 BBB(Build Back Better:より良い復興) と言うのですね、 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N13_BBB.pdf</p>
No.12	2022/3/26	<p>2.SPAR イベント</p> <p>1. SparView Vol.20 No.12</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) NVIDIAはゲームエンジンから始まり、高速並列画像処理技術で AR/VR業務系、AIエンジンの主流に、さらに3Dマッピングへと先端IT マーケットを支配し始めている。 2) 英国美術館、3Dスキャン拒否。こんな事例もあるのだ。 3) 軍用と商用のドローンマーケットのオーバーラップが顕著に。 4) DJI M30: Drone-in-a-box に対抗 ドローン運用の姿、大きく変わるかも、 5) テラドローン 久しぶりの話題、多くの日本企業がサポート。 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N12_NVIDIA.pdf</p>

No.11	2022/3/19	<p>1. SparView Vol.20 No.11</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 3D点群データ膨大なので、クラウド利用有効 2)タンカーのバラスト水処理対策、3D計測必須 3)都市部の人の動き解析、3Dパラメータ化で個人情報保護問題回避、 4)都市部でも簡単にVTOLDローンポート、増えてくるだろう、 5)昆虫の音響センサー凄い、 6)ウクライナ ドローンの出番急増 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N11_3DpointCloud.pdf</p> <p>2.SPARJイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント3D計測フォーラム(6/1) 会議参加募集開始 会場人数制限あり お早めどうぞ
No.10	2022/3/11	<p>1. SparView Vol.20 No.10</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 人気のHovermapさらに進化 2) 国まるごと3次元 シンガポールだから、こんなことが出来るのです。 3)遺跡の宮殿 3Dプリンターで実物大レプリカ さすが中国、観光客にはこれで十分？ 4)スイスのドローン業界 女性大活躍 やまとなでしこ頑張れ！ 男が邪魔してる？ 5)世界で軍事ドローン市場急拡大・・・好ましくないが、 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N10_ActiveWomen.pdf</p>
No.09	2022/3/5	<ol style="list-style-type: none"> 1) GEO WEEK の基調講演ビデオが公開されました。 2)米国:自動運転トラック運送ビジネス 急拡大 いずれその波が日本にも 3)内燃機関連でポンプをまわし、流体駆動のマルチコプター 重量級、長距離に向いているらしい 4)ブドウ畑の害虫退治にダニをばらまく?? 5)鳩は日本では平和のシンボル、米国では害鳥扱い? 6)ソーラー燃料、夢の話かと思っていたが、結構実用化 近いようです。期待したいですね。 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N09_SolarFuel.pdf</p>
No.08	2022/2/25	<p>1. SparView Vol.20 No.08</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 世情を反映して、militaryの話題が増えてきた。莫大なお金と人が動く、 話題にしたくないが、目を背けるわけにはゆかない！ 2) XYZ Reality mmオーダの精度が出せるなら配管プレファブに使えるのだが・・・ 3) 自作ARメガネ、メタバースにつながるか？ 日本の大学からも挑戦期待 4) ベイルートで化学品爆発 220人死亡 被害1.7兆円: (2020年8月4日) 人命救助と災害対応に ドローン3D情報大活躍 5) ドローンマッピングソフト6例、目的に合わせて選定を、 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N08_Military.pdf</p>
No.07	2022/2/18	<p>1. SparView Vol.20 No.07</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Geo Week2022 が2/13-15 コロラド・デンバーで 開催されました。 ブースも全部埋まり、盛況だった。最新技術 原文を参照ください。 2)リアリティキャプチャー NavVis 評判 3)FARO、トリンプルもモバイル強調。トリンプルは4脚SPOTも 4)業界の雄 ABB、Unity、マイクロソフト 連携してXR 5)DJI 米国では縮小気味か・・・ 6)KDDI とJAL:ドローンサービス事業 <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N07_GeoWeekVivid.pdf</p>

No.06	2022/2/11	<p>1. SparView Vol.20 No.06 1) Geo Week 2022始まる 出展100社以上 新製品続々 2)Hovermap革新ライダー賞、 NavVis、Avatour、ProStar GeoCorpも表彰 3)Geo Week 展示会場をウォークスルーできる 4)Verizon 5G と Caltech: 気象変動即応</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N06_GeoWeek2022.pdf</p> <p>2.. 昨年SPAR2021J 住友林業アーキテクト 講演ビデオの登録がありました。 http://www.sparj.com/SPAR2021/SPAR2021J/Video/SumitomoRingyo.mp4</p>
No.5		<p>1)Phase One 高性能カメラ SONYとの比較はどうなんだろう？ 2)EarthCam 4D:タイムマシンのような表示、 3)バーチャルにリアルの付け方、いろんなアイデアが、 4)中国製人乗りドローンEhang 日本から大量受注 日本製、早く追いついて欲しい</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N05_PhaseOne.pdf</p> <p>2. SPAR2022P 第9回プラント3次元計測フォーラム 6/1(水) スポンサー出典募集開始 下記URLから 会議参加募集は3月からの予定</p> <p>3. SPAR2022A 第2回建築3次元計測フォーラム も日程は決まりました。7/4(月)</p>
No.4	2022/1/28	<p>1. SparView Vol.20 No.04 1) デジタルツイン用3Dデータ共有ライブラリー 都市モデル、山岳地形など、一部のエリアには 開発されているが、カバー範囲が拡大していこう。 2)自動走行、自動飛行、 陸海空とも急速に進み始めた。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N04_3Dlibrary.pdf</p>
No.3	2022/1/21	<p>1. SparView Vol.20 No.03 1) Unity(ゲームの王者)世界のデジタルクローンを目指す ゲーム技術の威力すごい！ (AIのNVIDIAもそうだった) 2)民需技術が軍需へ、かってと逆の流れ。それだけ軍事産業に 金と人が集まる。良くないが・・・ 3)トヨタ 農業用自動運転車に 4)プロドローンとKDDI:世界初の海空ドローン 日本は海に囲まれている。活躍の場が多いであろう 5)川崎重工:車輪付き空陸配送ロボット 日本も特定目的ドローンでは力量発揮、</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N03_Prodrone.pdf</p>

No,2	2022/1/14	<p>1. SparView Vol.20 No.02 1) 2021年米国ドローン市場 Skydioなど非中国が躍進 2) 2022年、車も空も、自動運転が一段と進むであろう 3) 日本のドローン規制緩和、意欲的に進む 4) 危険な蜂の巣駆除 ドローンが役立つ 5) 鳥形ドローンは、かなり普及しているが、昆虫型（ナドローン）も実用が近づいてきた。</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N02_2022AutoFly.pdf</p>
No,1	2022/1/7	<p>本年もよろしくお願いいたします。</p> <p>1. SparView Vol.20 No.01 1) 2022年は、3Dのメタバースの話題が盛り上がるだろう、 2) そのための”スマートメガネ”も賑わいそう、 3) レベル5自動運転には、結局すべての車にコントローラ搭載が必要、 4) ドローンによるインフラ検査に音響センサーが重要な役割 5) ロンドンで最大級の新年祝賀光ショー さすがセンスがありますね</p> <p>http://www.sparj.com/SVJabst/SVabst(20)/SparViewV20N01_Metaverse3D.pdf</p> <p>2. SparView発行ご支援 お仕事にお役に立てている場合、ご支援いただけると幸いです。 http://www.sparj.com/SVclub/SparViewClub2022.pdf</p> <p>3. 河村個人年賀状 http://www.sparj.com/temp/Koji2022Nenga.pdf 2022-01-07</p>